広大スタンダード（規準１）に関するルーブリックおよび自己評価シート＜教科：情報＞

＜レベル評価のためのルーブリック＞

【対応する科目のGPA計算】

　（秀の単位数（　）×４＋優の単位数（　）×３＋良の単位数（　）×２＋可の単位数（　）×１）×１００

総登録単位数（　）×４

対応する科目

プログラミングⅠ

プログラミングⅡ

プログラミングⅢ

オートマトンと言語理論

ソフトウェア工学Ⅰ

情報理論

数値計算

アルゴリズムとデータ構造

ディジタル回路設計

プログラミング言語

プログラムが動く仕組み

データベース

オペレーティングシステム

プログラミングⅣ

計算理論

情報社会とセキュリティ

画像処理

ソフトウェアマネジメント

計算機ネットワーク

ヒューマンコンピュータインタラクション

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 規準・レベル  教科に  関する科目 | 規準１：教科の指導内容に関して十分な知識や技能を獲得している。 | | | | |
| レベル１ | レベル２ | レベル３ | 目指す教師像 | |
| 断片的で系統性には欠けるが，教科の指導内容に関する知識や技能を，ある程度獲得している。 | 一部不十分な箇所が見られるが，教科の指導内容に関する知識や技能を，概ね獲得している。 | 教科の指導内容に関する知識や技能を，教育環境•授業の設計や教育・授業実践に適用できる程度に獲得している。 | 教科の指導内容に関する知識や技能を系統的に理解し，幅広い分野の教育環境・授業の設計や教育・授業実践ができるほどに十分に獲得している。 | |
| より具体的な基準：  この規準は，授業を計画・実践するための専門的内容に関する知識や技能の獲得度合いを評価するためのものである。具体的には，10単位未満修得，またはGPAが45未満であること。 | より具体的な基準：　この規準は，授業を計画・実践するための専門的内容に関する知識や技能の獲得度合いを評価するためのものである。具体的には，10単位以上修得，GPAが45以上60未満であること。 | より具体的な基準：  この規準は，授業を計画・実践するための専門的内容に関する知識や技能の獲得度合いを評価するためのものである。具体的には，10単位以上修得，GPAが60以上であること。 |
| プログラミングⅠ | １ | ２ | ３ |
| プログラミングⅡ | １ | ２ | ３ |
| プログラミングⅢ | １ | ２ | ３ |
| オートマトンと言語理論 | １ | ２ | ３ |
| ソフトウェア工学Ⅰ | １ | ２ | ３ |
| 情報理論 | １ | ２ | ３ |
| 数値計算 | １ | ２ | ３ |
| アルゴリズムとデータ構造 | １ | ２ | ３ |
| ディジタル回路設計 | １ | ２ | ３ |
| プログラミング言語 | １ | ２ | ３ |  | |
| プログラムが動く仕組み | １ | ２ | ３ |
| データベース | １ | ２ | ３ |
| オペレーティングシステム | １ | ２ | ３ |
| プログラミングⅣ | １ | ２ | ３ |
| 計算理論 | １ | ２ | ３ |
| 情報社会とセキュリティ | １ | ２ | ３ |
| 画像処理 | １ | ２ | ３ |
| ソフトウェアマネジメント | １ | ２ | ３ |
| 計算機ネットワーク | １ | ２ | ３ |
| ヒューマンコンピュータインタラクション | １ | ２ | ３ |  | |
| 総合 | １ | ２ | ３ |  | |
| 成果　（これまでの学習成果や取り組みについて具体的に記入してください。） | | | | |
|  | | | | |

|  |
| --- |
| 課題と今後の展望　（自分にとって課題と思われること，その課題を解決してさらなる向上を目指すために今後取り組んでいきたいことを具体的に記入してください。） |
|  |